

フットパスぶら〜りおびけ〜 第1弾開催報告

去る平成29年3月25日(土)に、当法人のはじめての企画として、フットパスを開催しました。「小尾街道で歴史散策」と題し、路傍の石造物や道標などを訪ねながら、時には景色を楽しみながら往時の街道に思いを馳せて歩きましょうというイベントにしました。



当法人は一昨年度より明野地区文化協会郷土研究部の活動の一部をお手伝いさせていただく機会がありました。皆さんの熱心な討議や踏査を拝見し、現在編集作業に取り組んでいる「小尾街道の今昔を探る〜甲斐のむかし道〜」に同じ地域を研究するものとして大変興味をそそられました。今回当法人の企画であるフットパス事業に小尾街道の歴史をのせ明野町の地域の範囲とはいえ小尾街道の歴史の



一端を共有させていただきたいとの申し入れに郷土研究部の皆様の快諾をいただき、この企画が実現しました。

今回は第一弾として、北杜市役所明野総合支所を出発し県道23号線をしばらく北上、浄居寺の参道の松並木に思いを馳せながら小尾街道へ入ってきました。浄居寺の参道の赤松は、残念ながら虫害により殆ど枯れてしまい、切り株が当時の面影を残すのみとなっています。



しばらく歩くと、小尾街道と御岳道との交差点に道標があり、今でも「右ハ葎崎 左ハみたけ」という刻印が読み取れます。

さらに進むと、今回の目玉のひとつである明野地内で一番古いといわれている馬頭観音が現れます。や



がて眼前に景色が広がり、八ヶ岳や甲斐駒ヶ岳などの山々が一望できる所へ出ます。もう少し進んで、浅尾の三島神社まで行き

石祠の道祖神で折り返して、帰りは朝穂堰沿いを歩きながら、最後に浅尾(朝穂)堰開削の立役者である玄空さん(平岡勘三郎良辰)のお墓の前で新田開発のお話を聞き、浅尾新田の町並みを眺めながら出発点の明野総合支所を目指し一周してきました。

参加者は40名ほどで、皆さんたいへん満足して帰路に就かれました。第2弾、第3弾を楽しみにされている様子でした。

フットパスぶら〜りおびけ〜 第2弾開催決定!

平成29年10月21日(土)「小尾街道で歴史散策第2弾」を開催します。今回は北杜市役所明野総合支所を起点に小笠原方面を散策します。

水に苦勞した先人たちの工夫が見られる分水石を見学しながら、小尾街道の面影が残るゼニガミ坂を下り、旧小笠原役場庁舎を目指します。そこから進路を変えて、西小尾街道(若神子路)と呼ばれていた道へ抜けて福性院へ向かい、三嶋神社を經由して宇波刀神社を巡り明野総合支所へ戻る全長約8km弱の道のりです。是非一緒に歩きましょう。



小尾街道とは中世から近世にかけて発達した古道。宇津谷を起点とし茅ヶ岳南麓を通り塩川沿いを北上し信州川上に通じる道で明野町内を縦断している。

＝第8回「明野のお神楽」開催決定＝

来る平成29年11月5日(日)明野町民俗芸能保存会による、第8回伝統芸能研修会「明野のお神楽」の開催が決定しました。今年も当法人は事務局としてお手伝します。

今年度は明野町内にある7つの団体のほかに高根町の熱那神社神楽団に出演依頼をして、参加していただけることになりました。

明治のはじめ、明野村(当時の朝神村)の青年有志が熱見村(現高根町)の植松式部神官に教えを請うたという記述を元に熱那神社に声をおかけしました。



熱那神社「四人剣の舞」

それぞれの地域の伝統芸能の変遷が垣間見える会になるのではないかと思います。皆さんお気軽にお立ち寄り下さい。

＝八代家でわら細工づくりに挑戦＝

今年度の八代家を活用したイベントはわら細工づくりに挑戦したいと思います。

開催日は平成29年11月25日(土)です。



栈俵(さんだわら)編みを中心に、俵の胴体部分に当たる俵こも編み、注連縄などに使う左縄ないなどに挑戦してみましょう。

栈俵は大きさによって、座布団にもなるし、少し小さく作れば鍋敷きや花瓶敷きにもなります。時間は午後1時スタート、参加費は大人500円(おやつ付き)の予定です。詳細は改めてチラシを送付します。皆さん奮ってご参加ください。



＝博物館研修旅行＝

～今年はお隣り長野県～

今年で3回目を迎える、会員向けの博物館研修ですが、今年はお隣り長野県を予定しています。

長野県は山梨県同様縄文時代の遺跡が多い県で、中でも尖石遺跡の国宝「縄文のビーナス」は有名です。同じく「仮面の女神」も国宝土偶として日本中に知れ渡っています。

また井戸尻遺跡の目玉は、水煙渦巻文深鉢で、昭和47年の官製はがきの料額印に使



用されていたので、広く知られている土器です。

なお目的地は変更になることもありますので詳細が決まり次第ご連絡いたします。日程は12月16日(土)です。



この機会と一緒に見に行きませんか？

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ！

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金 1,000円

年会費 2,000円

かやぶんかわら版 第82号

平成29年9月5日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所
(かやぶん)

TEL/FAX 0551-45-7672

ウェブサイト <http://kayabun.web.fc2.com/>

e-mail kayabun@hotmail.co.jp